

# 放課後等デイサービス アポロ 支援プログラム 5領域のつながり

作成日 2025年 1月31日

営業時間: 12時30分から18時30分 送迎の有無: (あり)・ なし

#### 支援理念

発達の過程や特性等に応じた発達上のニーズ、適応行動の状況や特に配慮が必要な事項等を丁寧に把握し、合理的な配慮を提供する。

利用するすべてのこどもをありのままに受け止めて、こ どもが自分らしく過ごせる場であるという安全・安心の 土台の上で、総合的な支援を提供する。

こどものライフステージに沿って、関係者が連携を図り 切れ目のない支援を提供する体制を構築する。



活動

☆言葉遣い

☆片付けの励行

#### <健康・生活> 安心できる居場所

- ○基本的スキルの習得 ☆生活リズムの管理
- ○ADLスキルの獲得
- ○時間と空間の構造化 ○マナーの習得
- ○見通しを持った生活
- ○持ち物の管理

# 支援方針領域(「健康・当

○本人支援の5領域(「健康・生活」、「運動・ 感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケー ション」、「人間関係・社会性」)の視点等を踏 まえたアセスメントを行う。

- ○5領域の視点を網羅した支援(総合的な支援)を行うことに加え、専門性に基づきアセスメントを行い、5領域のうち、特定(又は複数)の領域に重点を置いた支援を計画的及び個別、集中的に行う。
- ○とどもや家族の意向を受け止め、こどもと 家族の安定した関係に配慮して、こどもの暮 らしや育ちを支える。
- ○こどもの育ちや家庭の生活の支援に関わる 地域の関連機関との連携のため、
- 「移<mark>行支援」「地域支援・地域連携」を行う</mark>

# 職員の質の 向上

- ○研修計画の策定と実施及び 機会の確保
- ○発達特性に応じた適切な支援のための研修の実施
- ○対応が難しいこどもや家族 等、個別ケースへの支援の質 ・向上の研修の実施



# 心身機能 身体構造

#### <運動・感覚> 身体の上手な使い方を身につける

- ○感覚統合を加減や道具の扱い等の協調運動
- ○手先の器用さ等促す粗大運動や微細運動
- ○力協応動作
- ○学習時の姿勢の保持

☆ドッジボール、卓球等☆工作

☆散歩

☆公園での遊具遊び

#### <認知・行動> 適切な判断と行動の習得

- ○認知行動療法 ○空間認知
- ○言葉や物の概念形成
- ○見る力、聴く力、想像力、記憶力 ○スケジュールによる活動の見通し
- ☆ビジョントレーニング
  ☆コグニティブトレーニング
  ☆スケジュールの提示
  ☆日本や他文化の理解

#### <言語・コミュニケーション> 円滑なコミュニケーションスキルの獲得

- ○共同注意の獲得 ○意思の伝達
- ○状況に応じたやりとり ○自分を表現する
- ○個に応じたコミュニケーション方法 ○特性に応じた読み書き能力の向上

☆挨拶、言葉遣い ☆選択肢からの選択

# 参加

#### <人間関係・社会性> 良好な人間関係づくりと社会生活に必要な スキルの獲得

- ○SST(順番、役割、ルール、約束等)
- ○感情のコントロール ○情動調整
- ○仲間づくりや集団参加 ○相互理解と共愿
- ○勝ち負けを受け入れる

☆集団での遊び ☆安全に活動するためのルール ☆少人数でのゲーム ☆子ども同士での仲間づくり

## 個性の尊重

- ・人権への配慮〜 人格と意見の尊重
- ・環境の整備~

興味関心の拡がりと 選択の保障

個人因子

### 移行支援

- ・在籍校や園との連携
- ・ライフステージの切り替えを 見据えた移行先との連携

### 家族支援

- ・家族からの相談に対する助言
- ・障害の特性に配慮した家庭環境の 整備



### 地域支援・連携

・地域の関係機関との連携

### 環境因子